

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画	
①業務前に日誌・連絡ノート・個別ノートに目を通し、支援の統一に努める。②ミーティングを 10 時 50 分に行い、利用者の変化等を確認する。③新規利用者がなじめるように利用者の不安を知り、不安なく過ごせるように支援する。	

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？				
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？				
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？				
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？				

できている点	

できていない点	

なぜ？どうして？できていないのか？（その理由）	

スタッフ個別評価・様式

実施日	令和 年 月 日
-----	----------

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

氏名	
----	--

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画
①利用者の想いを個別ノートに記載し、職員間で利用者の目標・ゴールを話し合い支援の統一を図るよう に心がける。②日々の関わりの中で利用者の「～したい」を聞き出し、それを実現できるように取り組む。 ③何かするとき、利用者に声をかけて決めていただく。(表情・うなずきなども)

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？				
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？				
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した 日々のかかわりができていますか？				
④	実践した（かかわった）内容をミーティング で発言し、振り返り、次の対応に活かさせてい ますか？				

できている点	
--------	--

できていない点	
---------	--

なぜ？どうして？できていないのか？（その理由）	
-------------------------	--

スタッフ個別評価・様式	実施日	令和 年 月 日
3. 日常生活の支援	氏名	

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画	
①利用者の家での生活を把握し、それを軸とした支援を事業所で行う。②利用者一人一人の出来ること、難しい事を話し合い、職員間での支援の統一に努める。また一人ひとりの利用者へ説明をすることで、理解を求める。	

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？				
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？				
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？				
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？				
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？				

できている点	

できていない点	

なぜ？どうして？できていないのか？（その理由）	

スタッフ個別評価・様式	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; text-align: center;">実施日</td> <td style="width: 85%; text-align: center;">令和 年 月 日</td> </tr> </table>	実施日	令和 年 月 日
実施日	令和 年 月 日		
4. 地域での暮らしの支援	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; text-align: center;">氏名</td> <td style="width: 85%;"></td> </tr> </table>	氏名	
氏名			

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画	<p>①24 時間シートを活用し、直接関わっていない時間帯の過ごし方を把握することで利用者一人一人のライフスタイルに合わせた個別ケアを行う。②日々の利用者の関りや家族からの情報などを個別ノートに記載する。</p>
---------	--

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？				
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？				
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？				
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？				

できている点	
--------	--

できていない点	
---------	--

なぜ？どうして？できていないのか？（その理由）	
-------------------------	--

スタッフ個別評価・様式	実施日	令和 年 月 日
5. 多機能性ある柔軟な支援	氏名	

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画	
①日々の関わりで利用者・家人の想いを個別ノートに記載し、定例会議で発表し共通認識を図る。②「小規模多機能型居宅介護」における強み・利点・欠点を学ぶ。	

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？				
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？				
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？				
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？				

できている点	

できていない点	

なぜ？どうして？できていないのか？（その理由）	

スタッフ個別評価・様式	実施日	令和 年 月 日
6. 連携・協働	氏名	

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画	
①新型コロナウイルス感染防止対策を徹底し、利用者が望む地域や施設内の行事に参加出来るように支援する。②地域の掲示板の掲示内容や地域支援センターからの情報収集に努め、利用者や家人に伝える。	

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？				
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？				
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？				
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？				

できている点	

できていない点	

なぜ？ どうして？ できていないのか？（その理由）	

スタッフ個別評価・様式	実施日	令和 年 月 日
7. 運営	氏名	

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画	
①家人からの苦情も個別ノートに記載し、意識化と共通認識を図り、改善策をミーティングで話し合う。 ②支援の統一を図るため、連絡ノート、個別ノートを活用し、情報共有が出来るように努める。	

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？				
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？				
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？				
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？				

できている点	

できていない点	

なぜ？どうして？できていないのか？（その理由）	

8. 質を向上するための取組み

氏名	
----	--

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画	
①引き続き、ヒヤリハット報告書を記載し、そのヒヤリハットについて予防策を話し合い、事故防止に努める。②施設内研修に参加し、スキルアップを図る。	

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか				
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか				
③	地域連絡会に参加していますか				
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか				

できている点	

できていない点	

なぜ？どうして？できていないのか？（その理由）	

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画	
①利用者一人一人の意思とニーズを尊重する。②職員の精神的疲労やストレスを緩和し、虐待をしない職場づくりに努める。③利用者の想いに寄り添い、スピーチロックを使わないように心がける。	

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	身体拘束をしていない				
②	虐待は行われていない				
③	プライバシーが守られている				
④	必要な方に成年後見制度を活用している				
⑤	適正な個人情報の管理ができている				

できている点

できていない点

なぜ？ どうして？ できていないのか？（その理由）

スー⑨

1. 初期支援（はじめのかかわり）

メンバー

6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
前回の課題について取り組みましたか？	0 人	8 人	2 人	0 人	10 人

前回の改善計画	業務前に日誌・連絡ノート・個別ノートに目を通し、支援の統一に努める。②ミーティングを 10 時 50 分に行い、利用者の変化等を確認する。③新規利用者がなじめるように利用者の不安を知り、不安なく過ごせるように支援する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・業務前に日誌・連絡ノートに目を通すことはできたが、個別ノートまでは目を通せなかった。 ・ミーティングの時間を決めたが、業務に追されできないことが多かった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	1	7	1	1	10
② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	0	6	4	0	10
③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？	1	8	1	0	10
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	0	7	3	0	10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・新規利用者の支援については、本人のニーズに応じたケアプランを連絡ノートの記載したり、定例会議で説明し情報を共有している。 ・本人が慣れるまで他利用者との間に職員が入り、環境に慣れるように言葉をかけている。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者との関わりを通じて知り得た細かな情報やニーズの情報を職員間で共有できていないことがある。 ・個別ノートの活用ができておらず、利用者個々の共通認識ができていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・本人の情報やニーズは利用後でもコミュニケーションを取るなかで気付き把握する。また、把握した事を連絡ノートへの記載や口頭で伝達することにより、情報共有を図る。 ・新規利用者については、信頼関係を構築する為、日々の関わりの中で不安を取り除き、安らげる居場所作りに務める。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年10月4日（18：30 ～ 19：30）
2.「～したい」の実現（自己実現の尊重）	メンバー	6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
前回の課題について取り組みましたか？	0人	0人	10人	0人	10人

前回の改善計画	<p>①利用者の想いを個別ノートに記載し、職員間で利用者の目標・ゴールを話し合い支援の統一を図るよう に心がける。②日々の関わりの中で利用者の「～したい」を聞き出し、それを実現できるように取り組む。 ③何かするとき、利用者に声をかけて決めていただく。（表情・うなづきなども）</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の想いを個別ノートに記載できておらず、活用できていない。 ・レクリエーションの中で、利用者の「したい」を聞き出すように努めている。 ・利用者の自己決定を尊重するように支援している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？	0	0	10	0	10
②本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	0	1	7	2	10
③本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	0	0	7	3	10
④実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？	0	1	4	5	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の「したい」を理解するように利用者に関わっている。 ・利用者が自分で決めることができるよう言葉をかけたり、表情を読み取るように努めている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・すべての職員が「したい」ことへの認識には至っておらず、継続的な支援につなげていない。 ・疾病や障害等から、自ら伝えられない利用者の「したい」ことへの対応までには、至っていない。 	

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）
<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き利用者の「したい」ことを日々の支援の中で聴き取り、把握する。また、把握した内容をミーティング等で他職員に伝達し、実現に向けた内容を協議する。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年10月4日（18：30 ～ 19：30）
3. 日常生活の支援	メンバー	6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）				
前回の課題について取り組みましたか？				0 人	3 人	6 人	1 人	10 人

前回の改善計画	①利用者の家での生活を把握し、それを軸とした支援を施設で行う。②利用者一人一人の出来ること、出来ない事を話し合い職員の支援の統一に努める。また一人ひとりの利用者への説明をし、理解を求める。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・初回面接時に自宅での暮らしぶりを聴き取り、生活習慣の把握に努めた。 ・利用者のできること・できないことを話し合う機会がなく、情報を伝達することができていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	0	3	6	1	10
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	2	7	1	0	10
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	0	0	9	1	10
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	1	7	2	0	10
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	0	8	2	0	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の日常の様子を把握し、気になることがあれば、他職員や看護師に言葉をかけ、情報を共有している。 ・基本的な介護については、日々、利用者の状態に合わせて現存機能を活用した支援に取り組みことができた。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・業務優先になってしまい、利用者ができることまで支援していることがある。 ・本人と関わる時間が取れない時があったり、想いを伝えられない利用者への関わりが後回しになっていることがある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の現存機能を全職員が把握し、できない部分を支援するように取り組む。 ・疾病や障害により想いを伝えられない利用者については、日々の表情やしぐさに留意し、話しかけることで抱えている想いの把握に努める。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年10月18日（18：30 ～ 19：30）
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
前回の課題について取り組みましたか？	0人	0人	6人	4人	10人

前回の改善計画	①24時間シートを活用し、直接関わっていない時間帯の過ごし方を把握することで利用者一人一人のライフスタイルに合わせた個別ケアを行う。②日々の利用者の関りや家族からの情報などを個別ノートに記載する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・24時間シートの活用まではできておらず。日々のコミュニケーションや家族を通じて得た情報も追記することができなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
① 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	0	0	6	4	10
② 本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	0	0	6	4	10
③ 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	0	0	5	5	10
④ 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	0	0	1	9	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・本人や家族に必要な資源があれば提案し、希望に沿うように努めている。 ・家族が遠方の利用者については、随時連絡し、事業所での様子を伝えている。 ・独居の利用者については、民生委員の方々と連絡を取り、不安の解消を図っている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・直接接していない時間の過ごし方が把握できていない。また、人間関係も理解できていない。 ・本人や家族の訴えに対して、必要な資源は提案するが、訴えがなければ地域資源の必要性を感じられず、提案には至っていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源の一覧表を作成し、利用者の暮らしに必要な資源の把握に努める。 ・24時間シートを活用することで本人のライフスタイルを把握する。また、新たな情報を追記し、ミーティング等で伝達することにより、情報共有を図る。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年10月18日（18：30 ～ 19：30）
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	7名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
前回の課題について取り組みましたか？	0人	4人	4人	2人	10人

前回の改善計画	①日々の関わりで利用者・家人の想いを個別ノートに記載し、定例会議で発表し共通認識を図る。②「小規模多機能型」の利用者のあり方・強み・利点・欠点を学ぶ。
前回の改善計画に対する取り組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・「小規模多機能型居宅介護」のあり方・利点・欠点を学ぶ場がなかった。 ・個別ノートに記載する職員がかたよっており、想いをくみ取っても記載できていないことがある為、共通認識を図ることはできなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
① 自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	1	3	3	3	10
② ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	4	5	0	1	10
③ 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか？	0	8	2	0	10
④ その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	1	8	0	1	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・家族のニーズに応じた「通い」「泊り」「訪問」は提供できている。 ・今までの暮らしや地域との馴染みの関係が継続するように外出支援を行っている。 ・本人の表面的な変化については、すぐに連絡・報告し情報共有に努めている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・本人の想いと家族の想いが異なっていると、家族の想いを優先してしまう。 ・利用者の内面的な変化に気付いていないことがある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の「変化」については、引き続き検温表を活用することで情報共有を図る。また、業務終了時に検温表を再度確認する。 ・日々の関わりの中で、利用者の長所や強みとなる内容を随時、個別ノートに記載し共通認識を図る。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年11月5日（18：30 ～ 19：30）
6. 連携・協働	メンバー	6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
前回の課題について取り組みましたか？	0人	2人	1人	7人	10人

前回の改善計画	①新型コロナウイルス感染拡大防止を徹底し、利用者が楽しめる地域行事や施設内の行事に参加出来るように支援する。②地域の掲示板の掲示内容や地域支援センターからの情報収集に努め、利用者や家人に伝える。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 施設内での行事には参加している。地域行事への参加は難しいが祭りの見学等を行っている。 事業所付近の掲示板は確認しているが、その他の地域は掲示板の設置場所など探せず、情報収集に至らなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
① その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	0	0	0	10	10
② 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	0	0	0	10	10
③ 地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	0	0	0	10	10
④ 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	0	0	0	10	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 病院でのカンファレンスに出席し、主治医や看護師からの助言や指示を連絡ノートに記載し、周知を図っている。 地域の祭りを見学している。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 地域包括支援センターが主催する研修会には、行事等の日程や時間が重なり出席できなかった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 掲示板の内容に加えて地域包括支援センターや近隣住民からの情報収集に努め、参加に向けた調整と支援を行う。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年11月5日（18：30 ～ 19：30）
7. 運営	メンバー	6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
前回の課題について取り組みましたか？	0人	7人	3人	0人	10人

前回の改善計画	<p>①家人からの苦情も個別ノートに記載し、意識化と共通認識を図り、改善策をミーティングで話し合う。</p> <p>②支援の統一を図るため、連絡ノート、個別ノートを活用し、情報共有が出来るように努める。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>・連絡ノートでの情報共有はできたが、個別ノートを確認することができなかった。</p> <p>・家族からの苦情があれば連絡ノートに記載し、情報共有に努めている。</p>

◆今回の自己評価の状況

	個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？	0	5	1	4	10
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	0	5	1	4	10
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	0	5	0	5	10
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか？	0	0	3	7	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>・利用者家族からの苦情についてはミーティングで伝え、改善策を検討した。また、連絡ノートに記載し周知徹底を図るとともに、職員同士で話し合える雰囲気作りに務めた。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>・定例会議をもつ機会が少なく、事業所のあり方について意見交換ができなかった。</p> <p>・地域と協働した取り組みは行えなかった。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>・意見や苦情などに対応した場合は、内容を連絡ノートに記載しミーティングで伝え、意識化と共通認識を図る。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年11月5日（18：30 ～ 19：30）
8. 質を向上するための取組み	メンバー	6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
前回の課題について取り組みましたか？	0	7人	2人	1人	10人

前回の改善計画	①引き続き、ヒヤリハット報告書を記載し、そのヒヤリハットについて話し合い、予防策を検討し、事故防止に努める。②施設内研修に参加し、スキルアップを図る。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 昨年よりヒヤリハット報告書の記入件数は増えたが、それについての話し合いを持てず、意識統一ができていない。 ・ 施設内研修に参加することで、スキルアップを図っている。

◆今回の自己評価の状況

	個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	1	3	4	2	10
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	0	1	2	7	10
③	地域連絡会に参加していますか	0	0	1	9	10
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0	4	5	1	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設内研修は事情計画に沿って毎月行っており、おおむね参加している。 ・ ヒヤリハット報告書を閲覧することにより、危機感を持って支援にあたっている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設外のスキルアップ研修は日程調整が難しく、参加できていない。 ・ ヒヤリハットした場面を日常的な場面として捉えており、職員間でも意識統一を図れていないことから、報告書の記入に至らない場面もある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・ ヒヤリハットする場面が日常的にならないように、日々のミーティングや定例会議で取り上げ、情報共有を図る。また、予防対策を検討し実行する。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年11月5日（18：30 ～ 19：30）
9. 人権・プライバシー	メンバー	6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
前回の課題について取り組みましたか？	1人	7人	2人	0人	10人

前回の改善計画	①利用者一人一人の意思とニーズを尊重する。②職員の精神的疲労やストレスを緩和し、虐待をしない職場づくりに努める。③利用者の想いに寄り添い、スピーチロックを使わないように心がける。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・訴えが多い利用者については、複数の職員で関わることでストレスを抱え込まない環境作りに努めた。 ・複数の利用者の支援が重なるとスピーチロックをしたり、雑な言葉遣いになることがあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
① 身体拘束をしていない	6	4	0	0	10
② 虐待は行われていない	7	3	0	0	10
③ プライバシーが守られている	3	7	0	0	10
④ 必要な方に成年後見制度を活用している	0	1	2	7	10
⑤ 適正な個人情報の管理ができている	5	5	0	0	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束や行動制限は行っておらず、利用者は施設内外を自由に行動できる。 ・個人情報の管理については、個人ファイルを鍵のかかる場所に保管している。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・成年後見制度について知識不足であり、また学ぶ場を設けることもできていない。 ・利用者の対応が重なった時は、時間や気持ちに余裕がない為、不適切な言葉遣いをしていることもある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・人権意識を高める為、不適切なケア・グレーゾーンなケアについて、理解を深める場を設ける。 ・言葉による拘束や行動制限に留意し、気付いた時には職員同士で注意し合い、不適切な言葉遣い等、接遇の改善を図る。 	

事-⑨

○外部評価（地域かかわりシート①）は、A～Fまでの6項目となります

- 項目Aについては「事業所自己評価」をお読みいただき、適当と思われる箇所に☑を記入ください。わかりにくい場合は、運営推進会議当日に事業者から説明がありますので、空欄のまま持参し、当日記入いただいても結構です。
- B～Fの項目については、当日までに下記チェック項目の適当と思われる箇所に☑を記入し、運営推進会議当日に持参してください。
- 当日は、運営推進会議メンバーの記入したチェック箇所を集計しながら、ご意見をいただく予定です。
- 下記チェックに基づき、当日お聞きしたい内容は、各項目の「できている点」「できていない点」「次回までの具体的な改善計画」の3点です。
- 地域かかわりシートへの皆様のご意見は、事業所の質の向上につながり、皆様の地域にとって必要な拠点となるために大変重要です。事業所を育て、認知症になっても、介護が必要となっても、安心して暮らし続けることができる町をともにつくるために、ご理解、ご協力をお願いします。

A. 事業所自己評価の確認（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤スタッフ全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？ ※常勤とは週 32 時間以上勤務の職員（正規・嘱託・臨時職の別ではない）			
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されて実施していることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい			
3	前回の改善計画に対して、具体的な取組みが行われていましたか？			
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？			

B. 事業所のしつらえ・環境（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取り組んでいましたか？ 【前回の改善計画】 落ち着いて過ごせる場所となるようにソファやテーブル配置などの設えについては、利用者の意見を取り入れながら行う。 居心地のよい空間となるように言葉遣いや態度など接遇に配慮しつつ、支援をすすめる。 不快を抱かないように消臭と換気を行う。			
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？			
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？			
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？			
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？			

地①－1

C. 事業所と地域のかかわり（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
-----	----	----	-----	-------

0	<p>前回の改善計画について取組んでいましたか？</p> <hr/> <p>【前回の改善計画】 地域との信頼関係を築くため、福祉セミナーを企画し、制度や事業所が保有している知識と技術などの情報を発信していく。 訪問時や送迎時など地域住民の方々に積極的に挨拶をする。</p>			
1	職員はあいさつできていますか？			
2	事業所は、地域の方に知られていますか？			
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？			
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？			

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	<p>前回の改善計画について取組んでいましたか？</p> <hr/> <p>【前回の改善計画】 利用者個々の生活様式や習慣、地域とのつながりを把握するため、エコマップ（関係図）を作成する。 事業所内で行われている「いきいき百歳体操」など地域行事に利用者と一緒に参加する。 掲示板を確認するとともに自治会や地域包括支援センターからの情報収集に努める。</p>			
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？			
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？			
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？			
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？			

E. 運営推進会議を活かした取組み（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	<p>前回の改善計画について取組んでいましたか？</p> <p>【前回の改善計画】 地域包括支援センターや民生委員と意見交換を行い、地域課題に関する共通認識を図る。 地域課題の中に事業所として、協力できる内容があれば、運営推進会議で諮り、地域包括支援センターと協働で取り組む。</p>			
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？			
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？			
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？			
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？			

F. 事業所の防災・災害対策（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	<p>前回の改善計画について取組んでいましたか？</p> <p>【前回の改善計画】 家族や自治会役員の方々に避難訓練の見学を案内し、訓練内容や福祉避難所など、災害対策を説明するとともに有事時の協力を依頼することで、地域への周知に努める。 また、災害時のマニュアルを参考に防災計画を作成する。</p>			
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？			
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？			
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？			
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？			

以上で終了です。ありがとうございました。

地①－3

ノリポイント 地域防災力向上の取り組みの推進

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
-----	----	----	-----	-------

1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？			
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい			
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取り組みが行われていましたか？			
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？			

<p>【上記4つのチェック項目に関する意見】</p> <p>※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見</p> <p>・時間の許す限りの取り組みが出来ていると思う。</p>
<p>【前回の改善計画に対して意見】</p> <p>※前回の改善計画に対しての取り組み結果に対する意見</p>
<p>【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】</p> <p>※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見</p>
<p>【「自己評価」をテーマにした自由意見】</p> <p>・地域での暮らしを支えるための社会資源を見直し、話し合う機会を設けてはどうか。</p> <p>・地域包括支援センターと情報交換を行い協力しながら、インフォーマルサービスを活用する。</p>
<p>【改善計画】※後日記入</p> <p>引き続き、各項目毎の改善計画を一覧にし、連絡ノートに掲示することで一年を通じて課題に取り組めるように努める。また、住み慣れた地域で利用者の望む暮らしを支えていけるように努める。</p>

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？			
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？			
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？			
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？			

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・コロナ禍でもあり、定期的な換気・消毒を行っている、との説明を受けている。
- ・外出が可能であれば、散髪や買い物の支援を受けている、と聞いている。
- ・事業所には入りやすく、嫌な思いをしたことはない。

【前回の改善計画】

利用者と接する時には表情や声のトーン、態度などに留意するとともに、言葉遣いにも気をつけ、気持ちが落ち着き、過ごしやすい環境となるように努める。

また、定期的に換気や消臭を行うことで、不快を感じない環境作りにも努める。

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

- ・コロナ禍の中、外出が難しい状態ではあるが、ホールや玄関に生けてある花を見ることで季節を感じている。
- ・面会については、窓越しでの面会となっているが仕方がないと思う。

【今回の改善計画】※後日記入

ホールの設えについては、密にならないよう間隔を取りながら机の位置を考え、また利用者が窮屈に感じないような場所作りに努める。事業所内の雰囲気については、引き続き利用者と接する際の職員の表情や声のトーン、態度に留意し、居心地のよい空間となるように努める。また、常に換気を行ったり定期的な消毒、また消臭することで異臭による不快感を与えないように努める。

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
1	職員はあいさつできていますか？			
2	事業所は、地域の方に知られていますか？			
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？			
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？			

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・職員の挨拶については、送迎時に気持ちのよい挨拶ができていたり、すれ違い時には会釈をしている姿がみられる。
- ・コロナ禍でもあり、地域の行事やイベントには参加していない。

【前回の改善計画】

介護保険制度に加えて、認知症や介護技術、生活習慣病予防に関するセミナーを地域で開催し、情報発信に努める。

事業所の知名度を高めるため、地域行事に利用者と一緒に参加するように努める。

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

- ・勝山町で行われた認知症セミナーにて、小規模多機能型居宅介護についての説明を行った。
- ・勝原小学校へ出前講座に出向き、車いすの講習会を行った。

【改善計画】※後日記入

引き続き、勝原校区の連合自治会に介護技術講習に関する案内の掲示を依頼したり、近隣小学校での車いす講習会や中学校での出前講座、地域福祉セミナーを企画するなど、事業所の周知に努める。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？			
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？			
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？			
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？			

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・可能な限りドライブにも出かけているのではないかな。
- ・公民館でのイベントも徐々に開催されつつある。
- ・地域活動や茶話会はあるけど、参加は難しい。

四季が感じられるようにドライブに出かけるなど、利用者に意向を伺いつつ、野外活動を企画し、実施する。

運営推進委員や地域包括支援センターとの連絡や連携を密にし、得た地域に関する情報を利用者に発信し、希望する地域行事などへの参加支援を行う。

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

- ・11月に大津みやびのホームにて、やながせ福祉会文化祭を行った。利用者の方のみの参加や見学であったが、徐々に家族も参加できるようにしたい。
- ・地域行事やイベントについては、地域包括センターと連携をとりながら情報を共有したい。

【改善計画】※後日記入

地域行事については、掲示板を確認したり連合自治会や地域包括支援センターから情報収集し、利用者が希望する行事に参加できるように努める。

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？			
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？			
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？			
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？			

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・地域の困りごとがあれば、地域包括支援センターに相談している。
- ・事業所での取り組みについては、月1回の広報誌をみている。

会議の場で出た意見をもとに事業所として、可能な地域活動を検討し、実施する。
また、介護支援ボランティアの実習機関として、地域包括支援センターと協力して、活動内容に関する情報を発信し、普及に努める。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

- ・引き続き、地域の困りごとについては、民生委員や地域包括支援センターと情報を共有するように努めている。
- ・地域の心配な方々の事例検討は行っていないが、地域包括支援センターと協力して、事例検討会を行う時間を設けるように努める。

【改善計画】※後日記入

引き続き、地域セミナー等に参加し、地域住民に事業所の認識と支援の特長への理解を深めることで、地域の中でできる事や取り組める事を一緒に考えていく。また、運営推進後の地域包括支援センターや民生委員との意見交換を引き続き行うことで、地域課題の把握に努める。

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取り組んでいましたか？			
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？			
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？			
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？			
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？			

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・今年度は、事業所の防災訓練へ参加する機会がなかった。
- ・4月に勝原校区内で避難指示が出された時には、福祉避難所として事業所を開放していた。

【前回の改善計画】

定期的に行っている避難訓練への参加を家族や自治会役員に依頼し、訓練内容や福祉避難所としての役割について、説明する。

また、防災計画をもとに火災時の訓練だけではなく、地震や水害など福祉避難所の開設を想定した訓練を行う。

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

- ・9月に災害食（アルファ化米）の試食を行った、との報告があり、災害時に備えていると考えられる。
- ・事業所の備蓄として、3日間分の水は確保している。

【改善計画】※後日記入

引き続き、定期的に事業所の避難訓練への参加を家族や自治会役員に依頼し、訓練内容を説明したり、福祉避難所としての役割について説明することで、地域住民に周知を図る。